取　扱　説　明　書

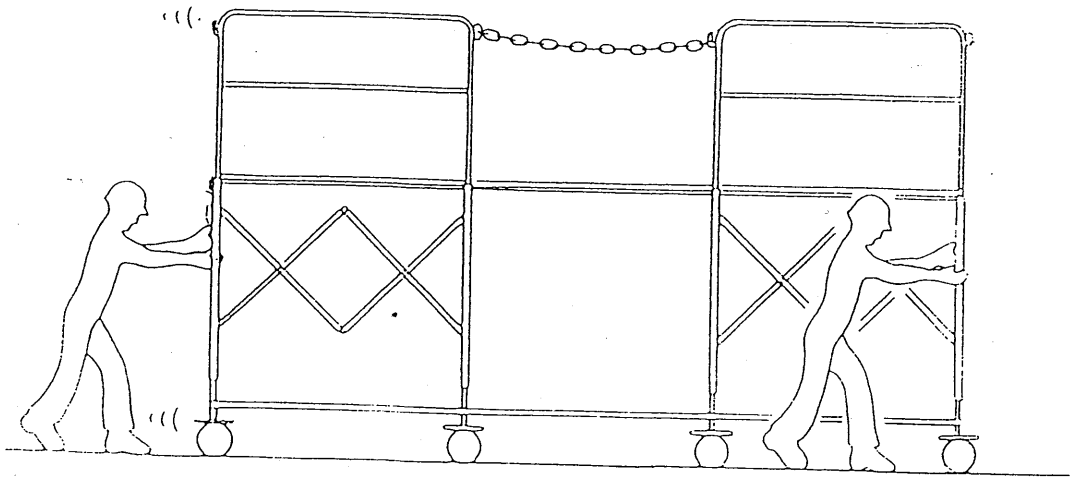
（整備マニュアル付）

移動式天井作業組立足場

BS-02-H システム足場 ヒロカルハイ

BS-02-HO システム足場 ヒロカルハイ

アウトリガータイプ



・貸与される時は必ず、事前にこの取扱説明書に基づいた整備・点検を行って下さい。
・御利用頂く前に必ず、この取扱説明書をお読み下さい。
・取扱説明書は紛失しない様、大切に保管して下さい。

株式会社 日本技術センター

カタログNo.１８９Ⓟ

この度は“ヒロカルハイ（ＢＳ－０２－Ｈ）”“ヒロカルハイアウトリガー（ＢＳ－０２－ＨＯ）”を御購入賜り、誠にありがとうございます。

御利用頂く前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さいまして、常に正しい操作と正しい取扱いを行い、作業能率の向上にお役立て下さいます様よろしくお願い申し上げます。

システム足場は、ボード貼り・天井クロス貼り・火災報知機・電気器具等の取付作業に於いて足場移動の時間短縮と安全作業を行なえる事を目的に移動足場として開発したシステムです。
システム足場は、足場車・足場板・連結板・手摺から構成されるシステムです。　このシステムを御利用頂くにあたり、きっと皆様のお仕事のお役に立てると確信しております。

★注意★

・取扱説明書は紛失しない様、大切に保管して下さい。
・お買い上げ頂きましたヒロカルハイ（ＢＳ－０２－Ｈ）・ヒロカルハイアウトリガー（ＢＳ－０２－ＨＯ）は、（社）仮設工業会の認定基準と弊社社内規格により、厳正な品質管理のもとに製造・出荷したものです。
・御手元のヒロカルハイ・ヒロカルハイアウトリガーに刻印及び認定シール並びに弊社検査印があるかどうか、必ずお確かめ下さい。
・本取扱説明書に反する使用は、故障を起こすばかりでなく危険を伴いますので絶対にしないで下さい。
・御手元のヒロカルハイ・ヒロカルハイアウトリガーを貸与される時は、必ず事前に整備・点検及び、シール貼布の確認を行ってから、借用される方に操作説明をして取扱説明書を付けてお渡し下さい。

目　次

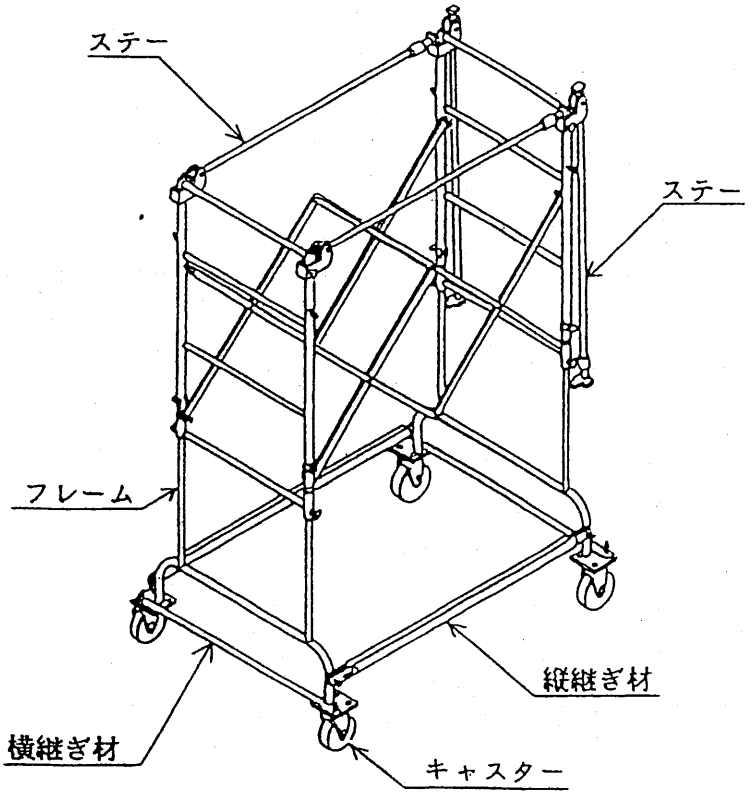
１．各部の名称及び仕様 ---------- １
２．足場車の組立方法 ---------- ２，３
３．システムの組方 ---------- ４，５
４．手摺の組立方法 ---------- ６
５．アウトリガータイプ ---------- ７
６．アウトリガーの使用方法 ---------- ８
７．安全に作業を行う為に ---------- ９～１５
８．足場車の保管要領 ---------- １６
９．点検表 ---------- １７～１９

≫≫≫≫≫≫≫≫≫≫≫≫
整備マニュアル
≫≫≫≫≫≫≫≫≫≫≫≫

《点検要領書》 ---------- ２０，２１
《足場車》 ---------- ２２～２７
《足場板・連結板》 ---------- ２８
《手摺》 ---------- ２９
《シール貼布》 ---------- ３０～３５

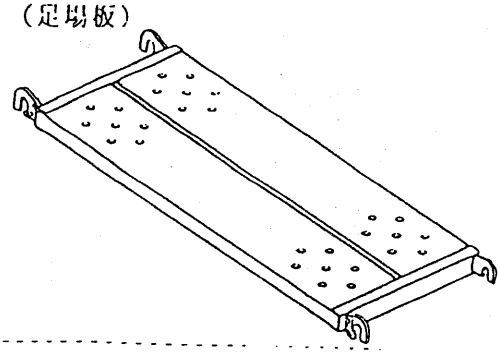
１．各部の名称及び仕様

（足場車）



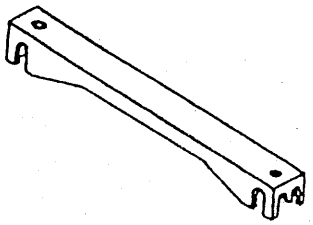
・型式	ＢＳ－０２－Ｈ
・作業床高	１４５０㎜～１９５０㎜
・作業床寸法	Ｗ６００㎜×Ｌ１２００㎜
・積載重量	１２０kg
・作業台昇降	手動調整
・寸法	Ｗ９４０㎜×Ｌ１３５０㎜×Ｈ１４５０㎜
・重量	６０kg

（足場板）



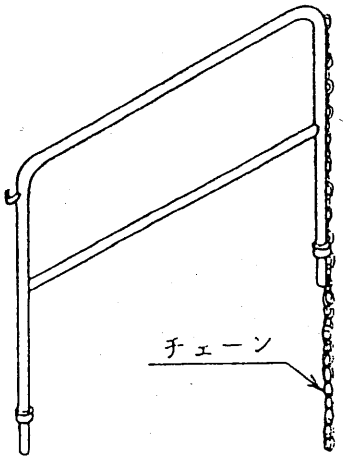
・寸法	５００㎜×1200㎜
・重量	９kg

（連結板）



・寸法	１２５㎜×１２００㎜
・重量	４kg

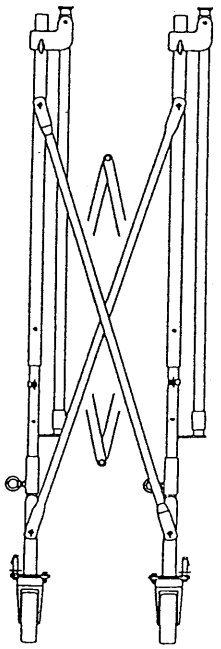
（手摺）



・寸法	1000㎜ × 1200㎜
・重量	5 kg

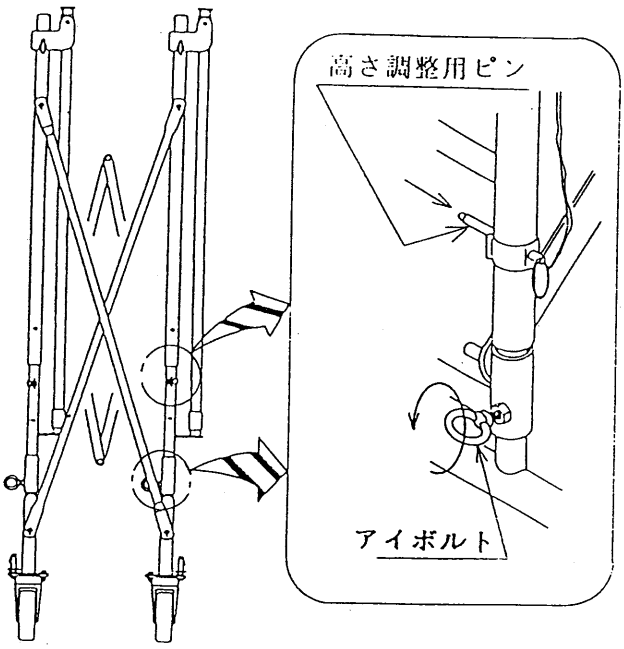
2．足場車の組立方法

①



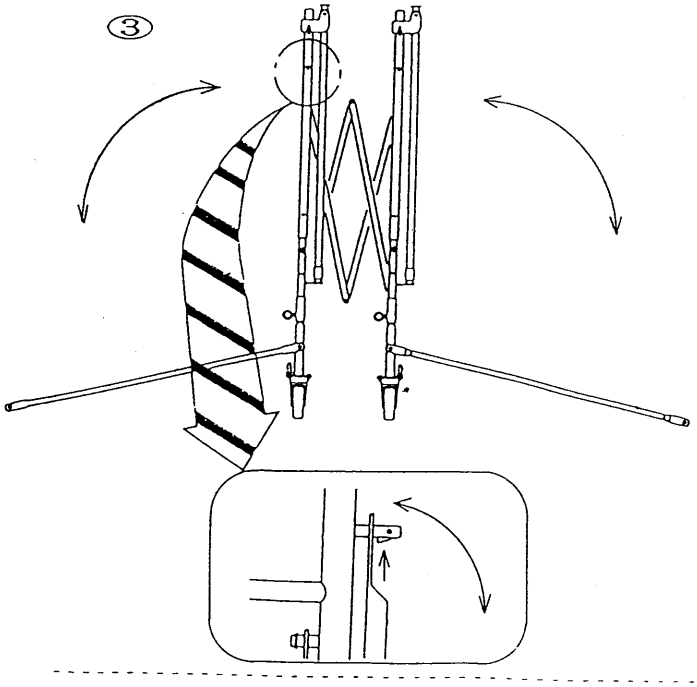
足場車を立てた状態にします。

②



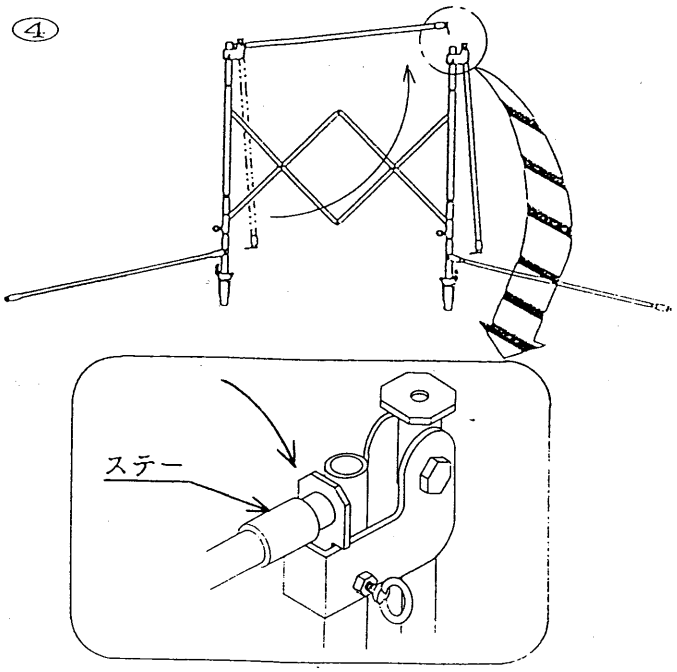
高さ調整用ピン（4本）を抜き、下部の
アイボルト（４ケ）を緩めて下さい。

③



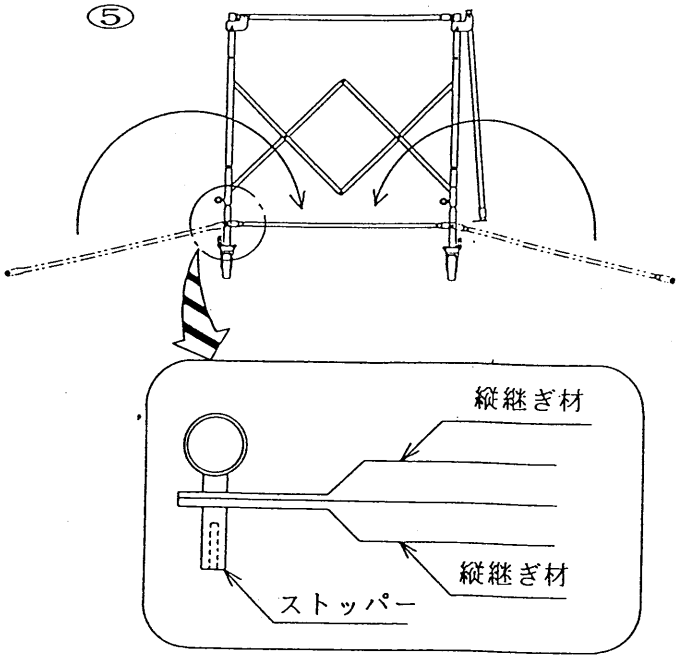
クロスしている縦継ぎ材を上部のみ
ストッパーから外して、フレームを拡げます。

④



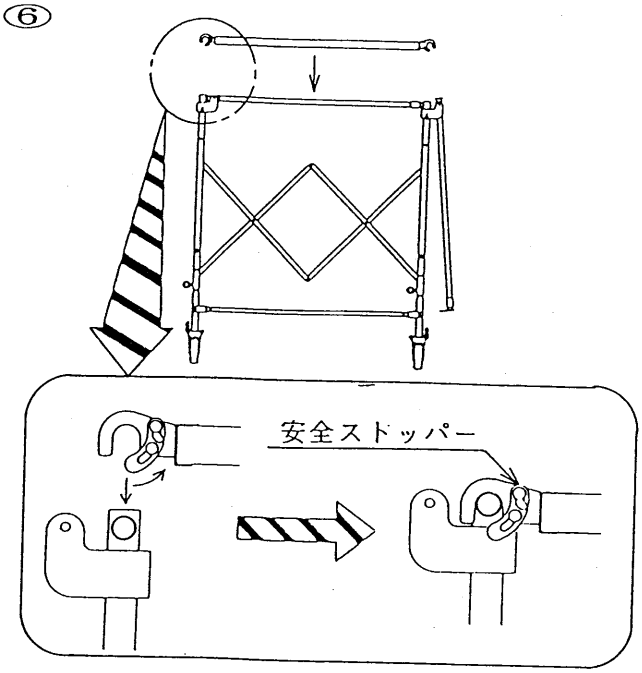
ステー（２本）をフレーム上部に掛けます。

⑤



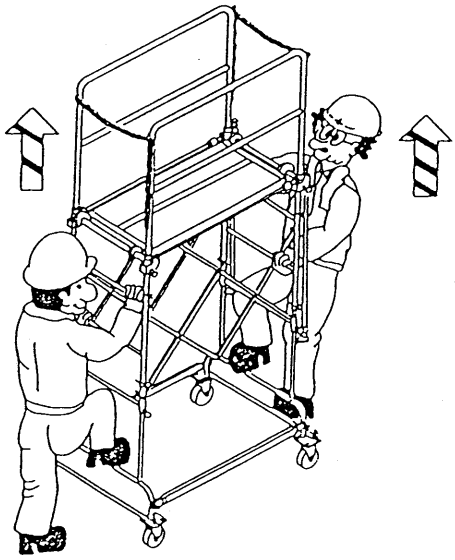
③で外した縦継ぎ材を下部のストッパー部分に差し込みます。（この時、縦継ぎ材の向きに注意して下さい。）

⑥



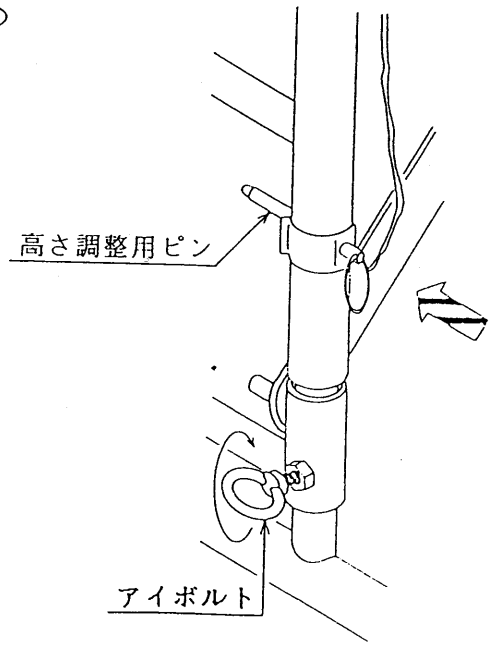
足場板をフレーム上部に取り付けます。
（安全ストッパーを上へ持ち上げた状態でフレームに取り付けます。）

⑦



フレームを任意の高さまで持ち上げます。
（高さ調整をする時は、必ず２人で行って下さい。）

⑧

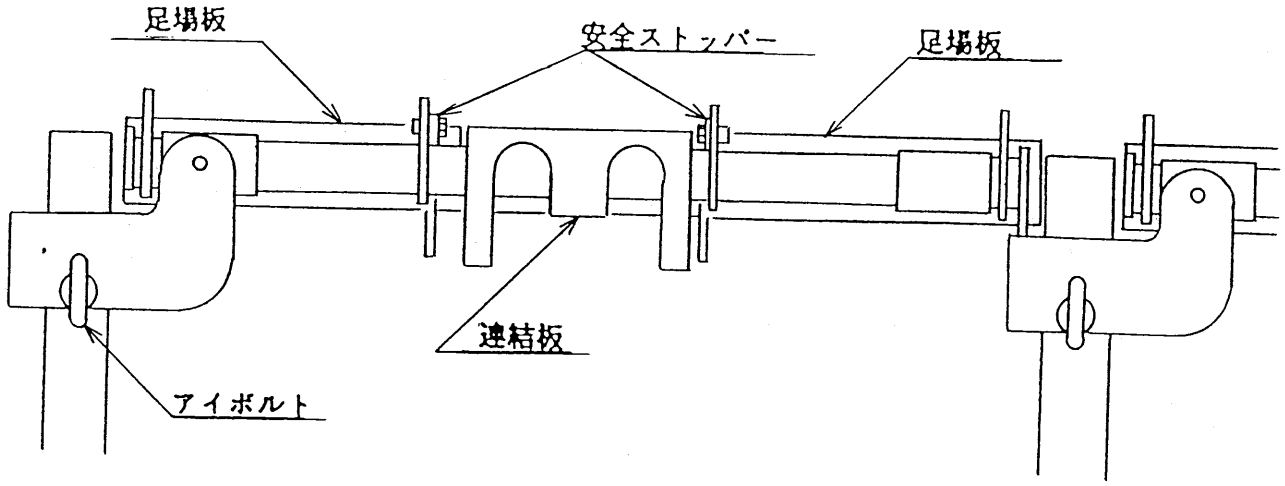


任意の高さまでフレームを持ち上げ、高さ調整用ピン（４本）を穴に差し込み、下部のアイボルト（４ケ）を締めます。

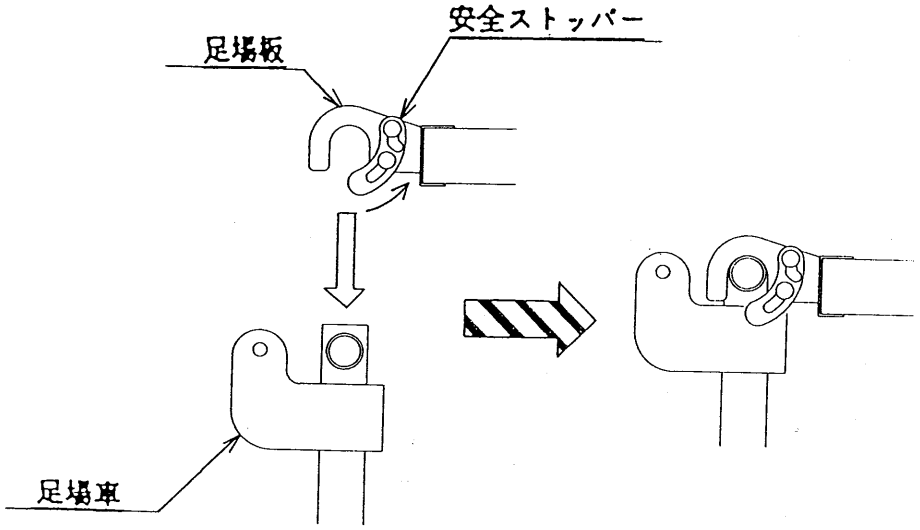
３．　システムの組方

システムは数台の足場車及び足場板と連結板により構成されます。

《３－１》



足場車と足場板の中央に、必ず連結板を入れて下さい。又、安全ストッパーを内側（連結板側）に向けて下さい。



足場板の連結方法は、安全ストッパーを指で矢印の方向に持ち上げた状態で、足場車に連結して下さい。
外す時も同様に行って下さい。

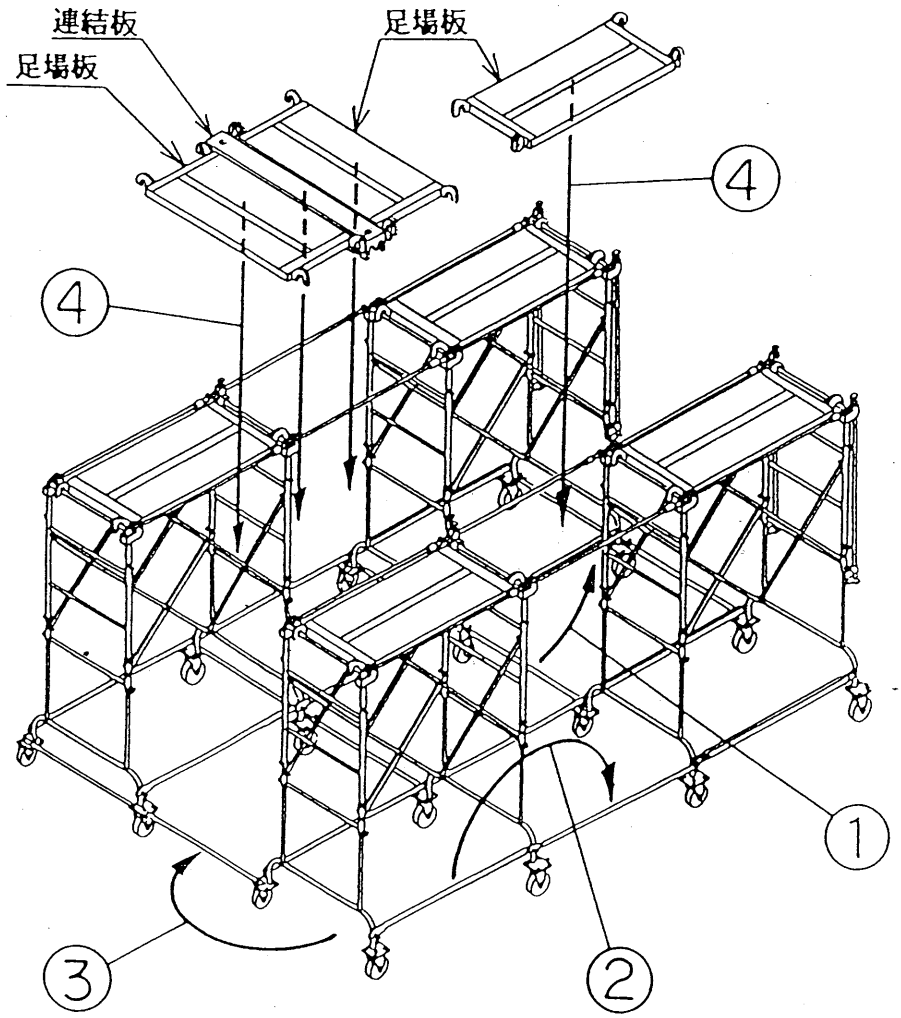
《3－2》

① まず最初に足場車と足場車を連結します。
（足場車の組立方法は、2．3ページを御参考下さい。）
一方の足場車のステーを起こし、もう一方の足場車に掛けます。
（足場車複数は必ず同じ高さにして下さい。）

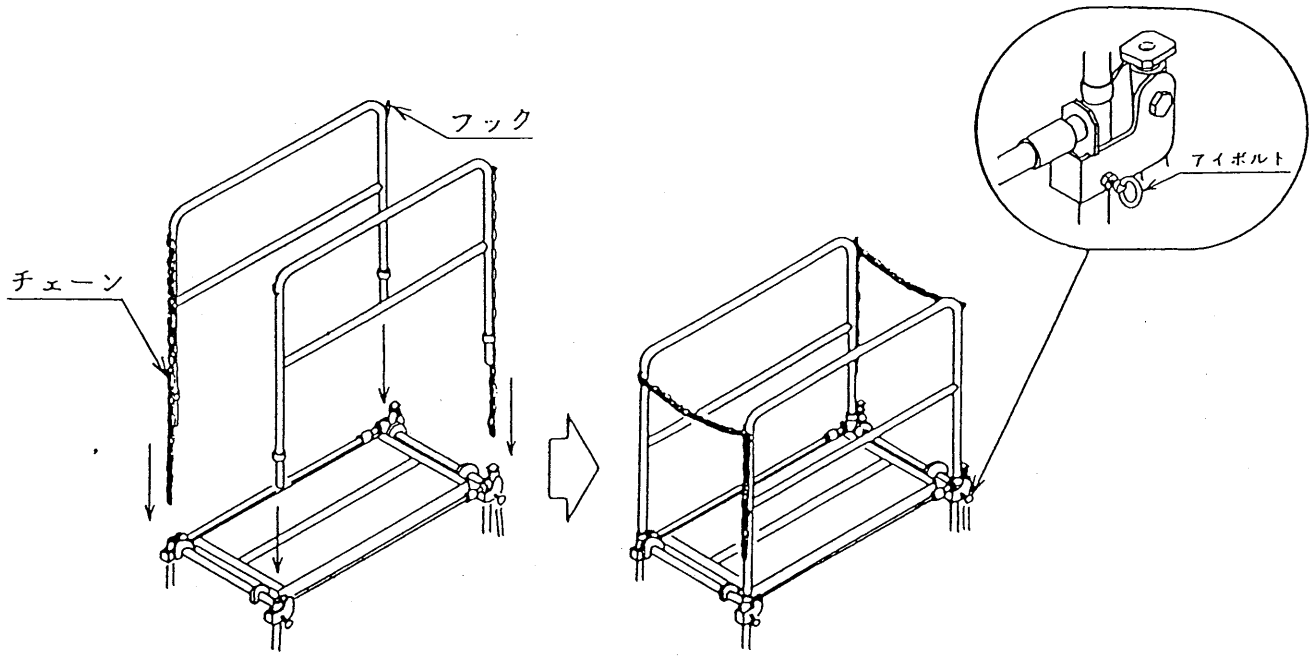
② 一方の足場車の縦継ぎ材を図の様に外して、もう一方の足場車のストッパーに差し込みます。

③ 一方の横継ぎ材を外して、もう一方の足場車のストッパーに差し込みます。

④ 継ぎが総て完了したら、足場板と連結板を取付けて下さい。
（足場板と連結板の取付方法は、4ページを御参考下さい。）



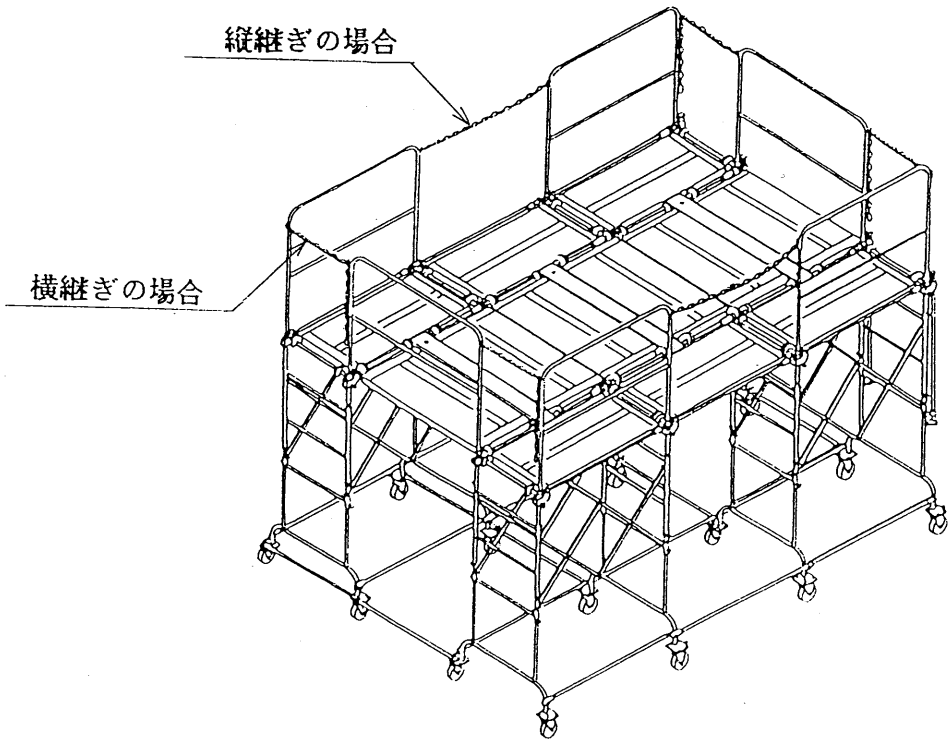
４．手摺の組立方法



① 手摺を上図の様にチェーンの向きを逆にして、足場車フレームの上部に差し込みます。
（アイボルトは、手摺が差し込める程度まで、緩めておいて下さい。）

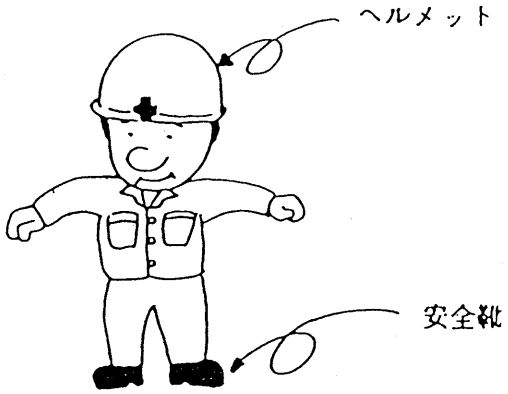
② チェーンを適当な長さで、フックに引っ掛けます。

③ 手摺固定用のアイボルトを総て締めて下さい。

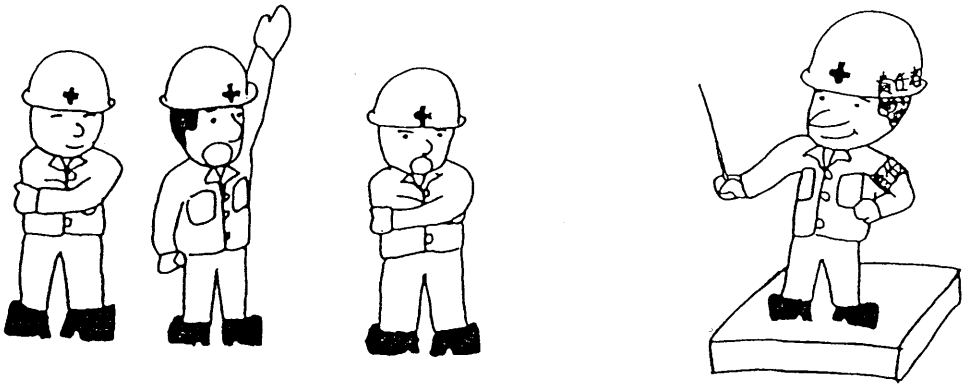


７．　安全に作業を行う為に

１．作業を行う際は、必ずヘルメット・安全靴等の安全具を着用し、正しい服装（作業服）で作業を行いましょう。

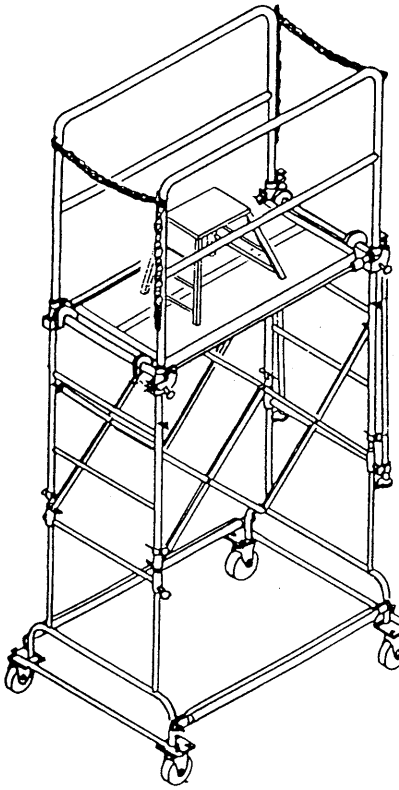


２．作業責任者または、作業指揮者の指示に従って作業を行いましょう。

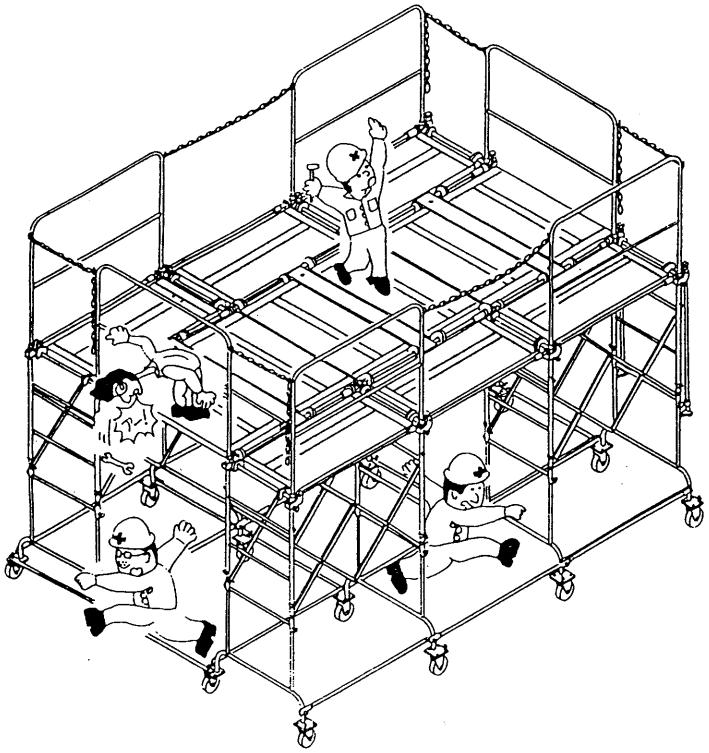


３．作業場の注意事項を守り、安全に作業を行いましょう。

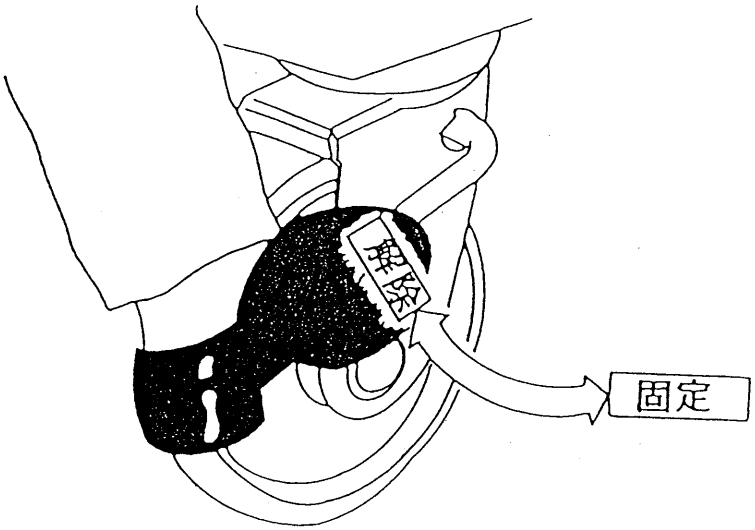
4．作業床上に脚立・架台・はしご等を設け、そこで作業をする事は絶対にしないで下さい。



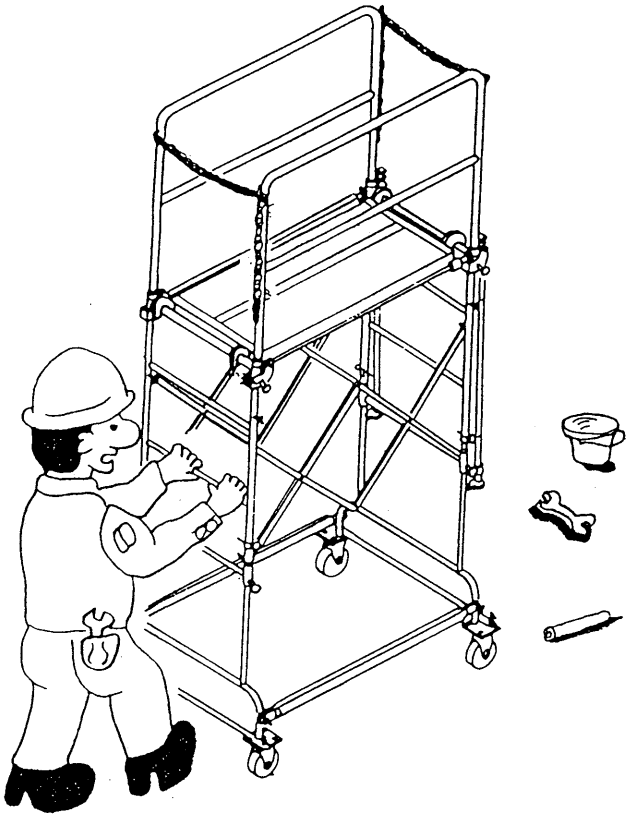
5．足場車を使用中、足場車と足場車の間を通り抜けたり、作業をする事は絶対にしないで下さい。



6．足場車を使用する時は必ずキャスターのブレーキを掛け、移動する時は必ずブレーキを解除してから移動して下さい。



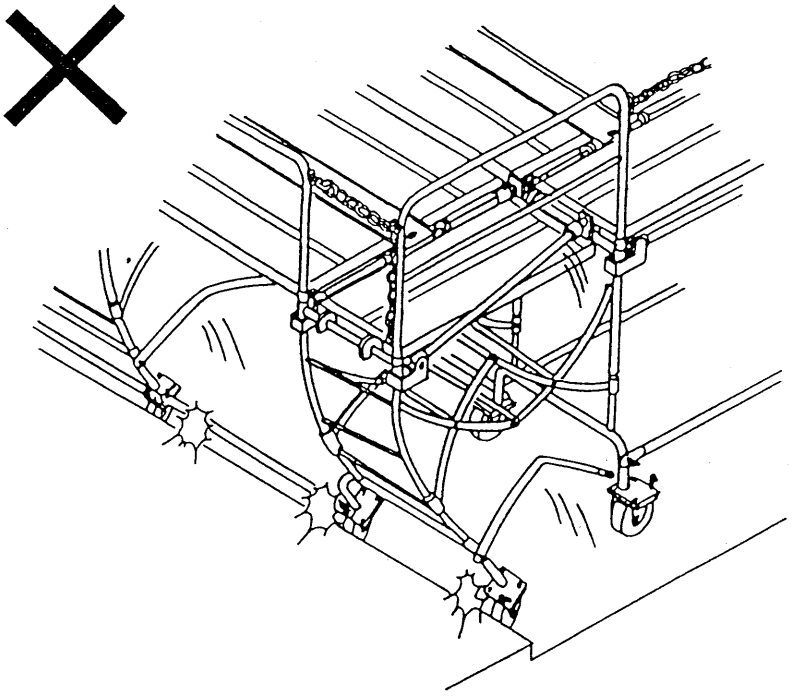
7．移動する時は、周囲に人・工具・資材等がない事を十分確認してから行って下さい。

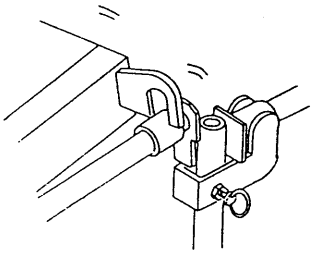


8．移動後は、足場板・連結板・ステー・継ぎ材が外れていない事を必ず確認してから作業を行って下さい。

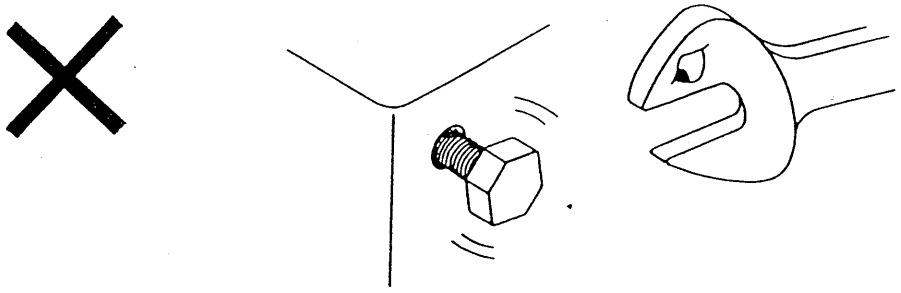
★注意★

段差は乗り越えないで下さい。破損する恐れがあります。

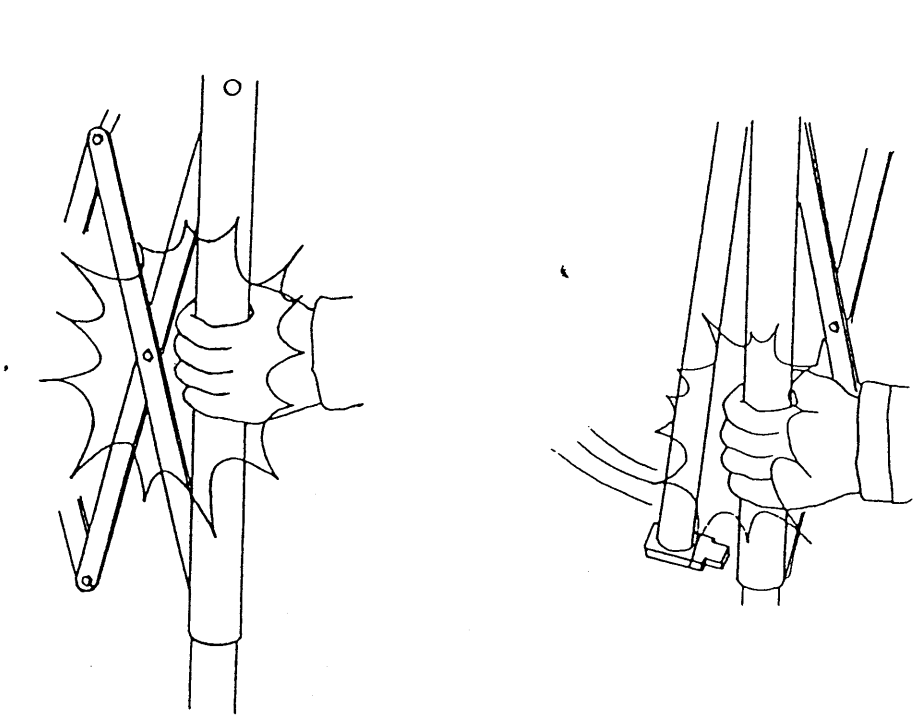




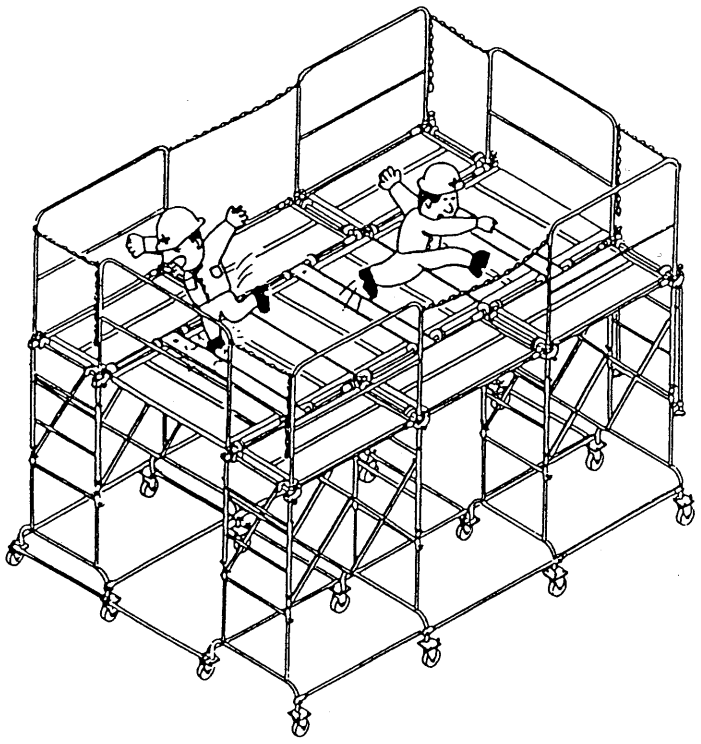
9．各部のボルトの外れ及び、緩みがないか確認して下さい。



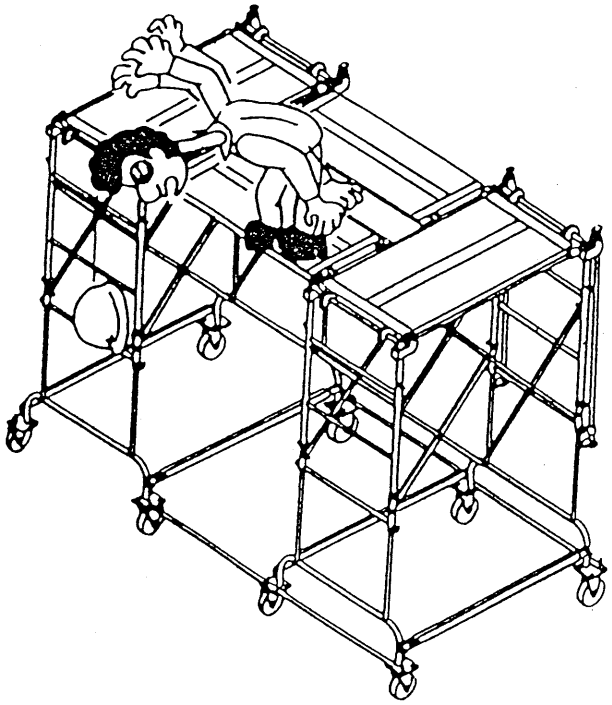
１０．足場車使用時・修理・保管等の際、下図の様な箇所や危険な箇所には絶対、手などを入れないで下さい。



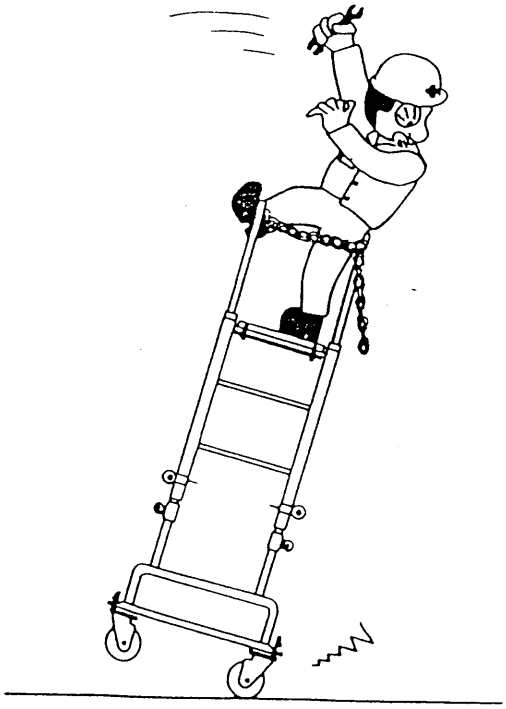
１１．足場車の上では、飛び上がったり、走ったりするのは絶対にしないで下さい。



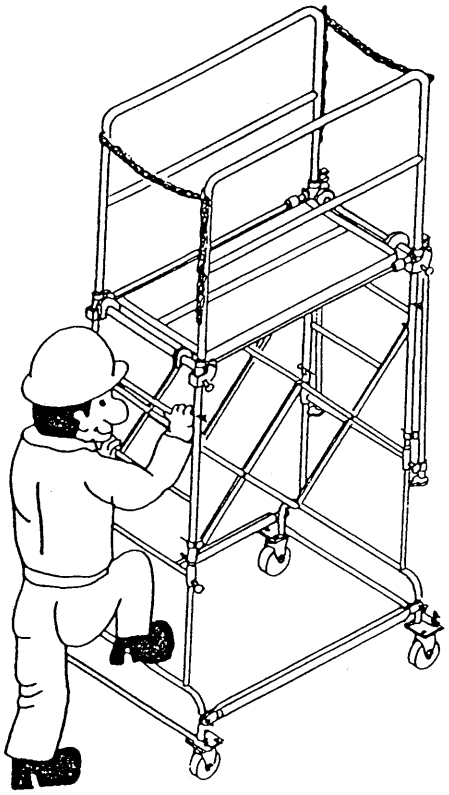
１２．安全の為に、必ず手摺を付けて作業を行って下さい。



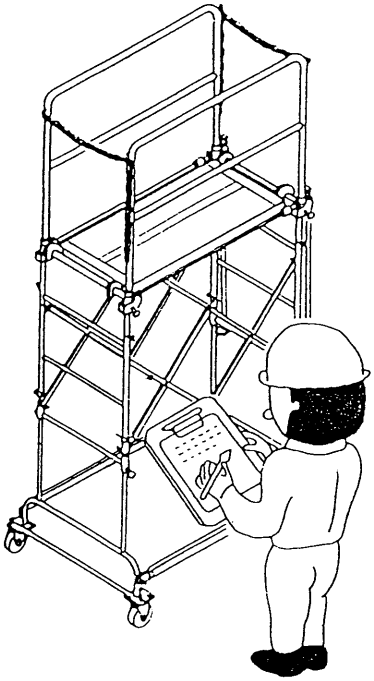
１３．足場車単体で使用される時は、転倒する恐れがありますので乗り出さない様、十分注意して作業を行って下さい。



１４．足場車を乗降する時は、必ず“乗降側”シールの貼ってある方から乗降して下さい。

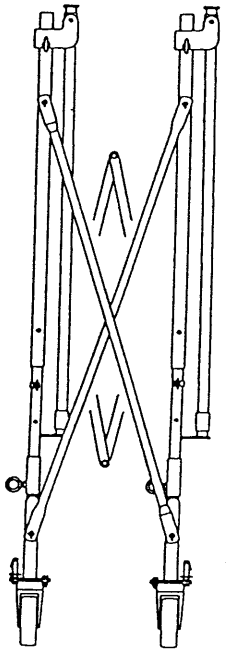


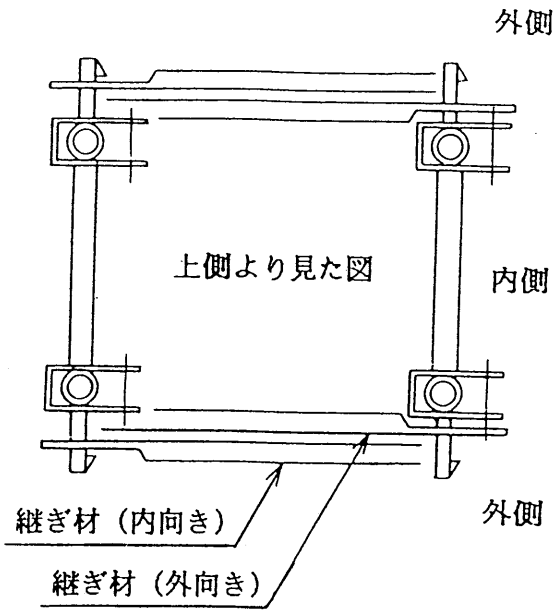
１５．定期点検は必ず行って下さい。



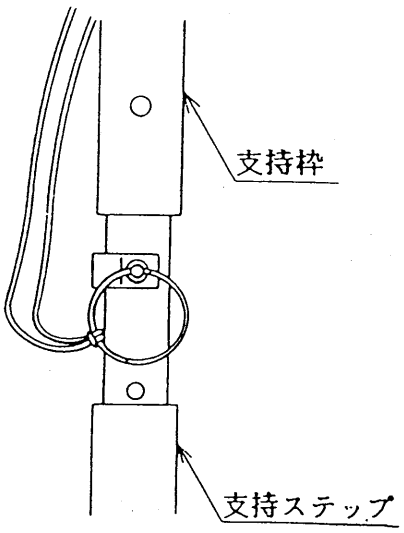
8．足場車の保管要領

足場車の保管及び運搬時は、下図左側の様に縦継ぎ材をクロスにして互いのピンに差し込みます。
但し、縦継ぎ材を下図右側の様に内側と外側の向きに注意して、セットして下さい。

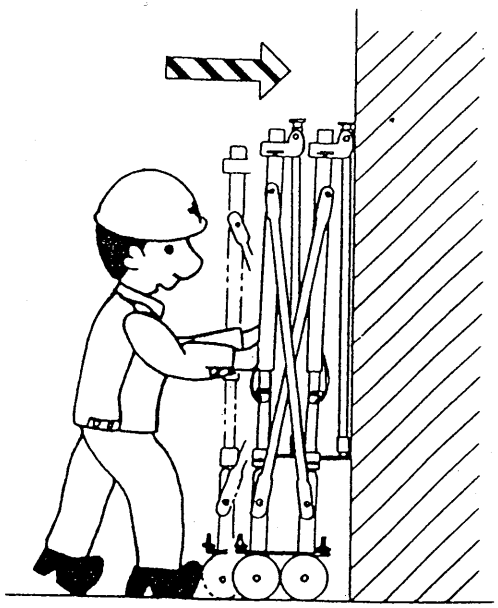




高さ調整用のピンは、紐の噛み込みに
注意して下図の位置に差して置いて下さい。

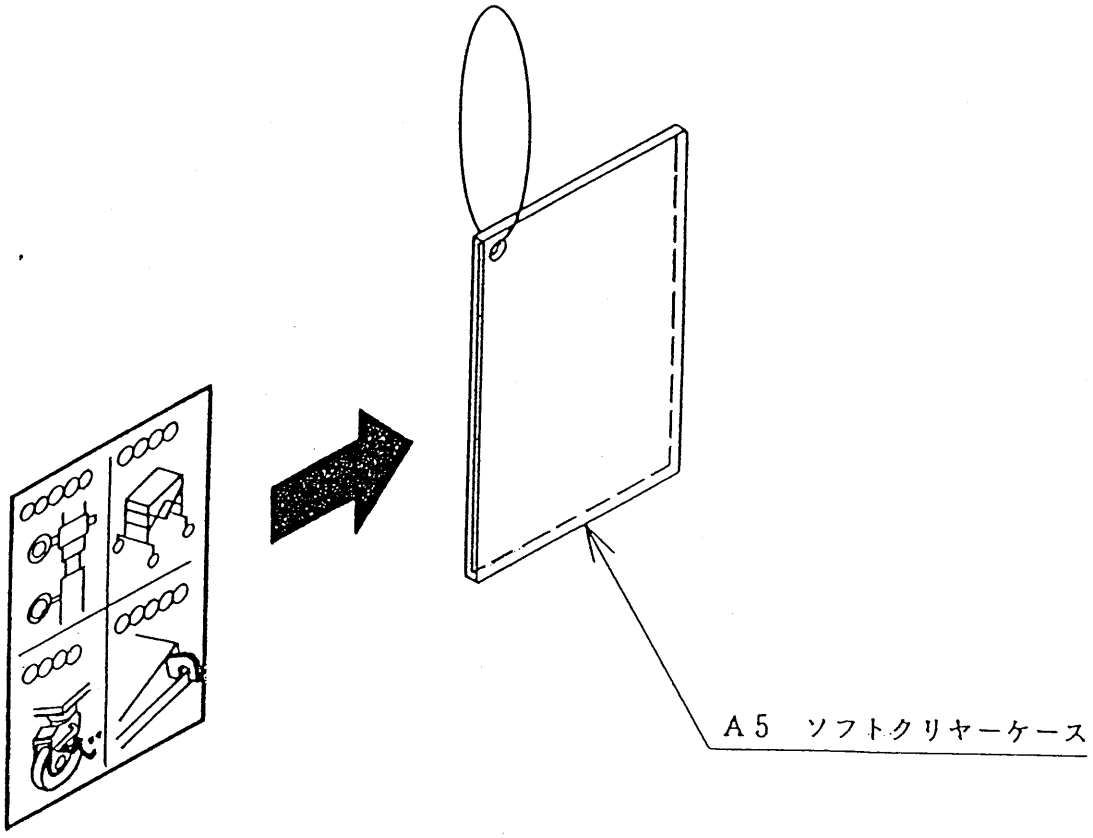


足場車を立てた状態で押して頂くと、
より巾狭く、折り畳む事ができます。

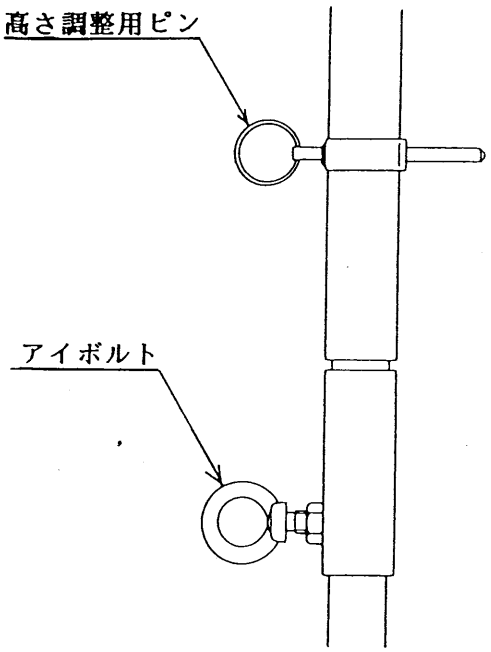


９．　点検表

点検表を紛失された場合は、次のページをコピーして、Ａ５のソフトクリヤケース(ｺｸﾖ製 ｸｹ-2065)に入れ、ひも等で見やすい場所に吊りさげて下さい。

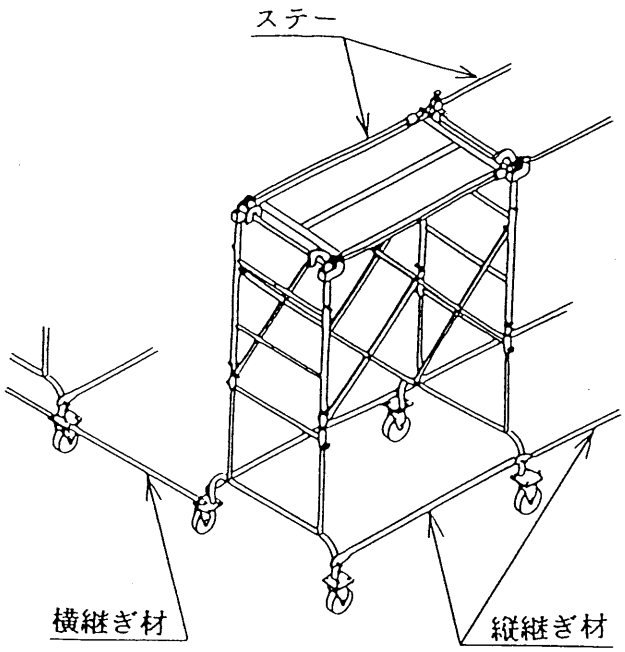


☞高さ調節後の確認



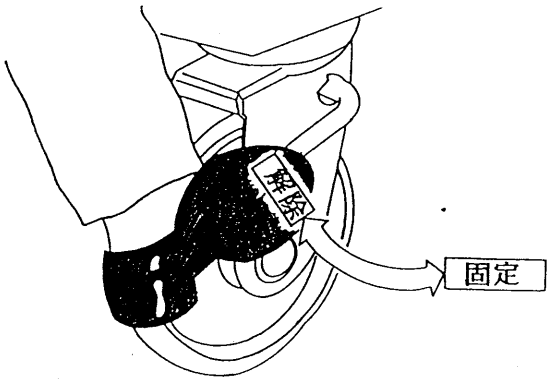
高さ調整後は必ず総てのピンが、根本までしっかりと差し込んであるか、アイボルトは締まっているか確認して下さい。

☞継ぎ及びステーの確認



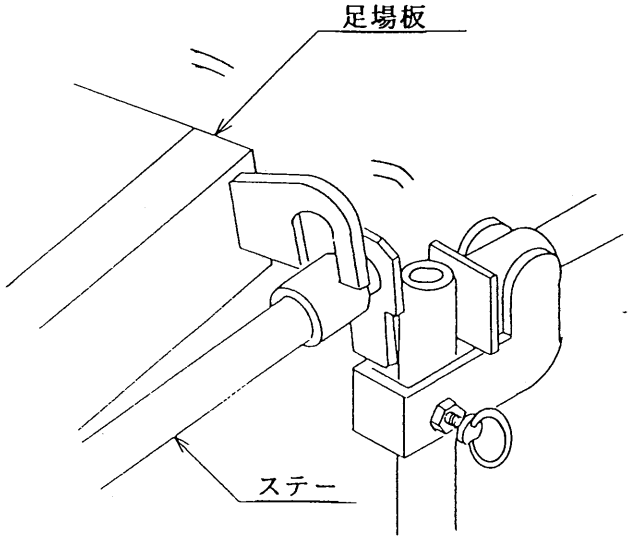
必ず、継ぎ材及びステーで連結されているか確認して下さい。

☞キャスターのブレーキの確認



足場車を使用する時は、必ずブレーキを掛け、移動する時はブレーキを解除してから移動して下さい。

☞移動後の連結部の外れ確認



移動後は、連結部が外れていないかどうか必ず確認して下さい。